

プラネタリウムで学習

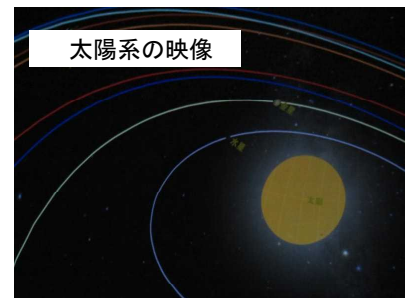


3年生が理科の学習の一環として市子ども館のプラネタリウムを見てきました。通常、上映される番組ものではなく、

子ども館の専門員が本校のために制作してくださった映像をもとに、質問したり、解説したりしてくださいました。太陽系、銀河系など宇宙の広がり、星の種類、星座の位置や動きなど、今まで学習してきた内容も交えて楽しく学びました。質問に対する元気な返答や、映像に対する感嘆の声が随所にあがり、専門員からは「一中生はすごく反応がいいですね」というお褒めの言葉をいただきました。

今日の体験を導入（これからの学習のきっかけ）

として、今後の天体学習につなげていきたいと思っています。



市民大会で活発に討議

11月18日6校時、第2回目の市民大会を開催しました。始めに各課から年度上半期の活動内容と後期の予定を発表。それを受け、市民から質問や要望を受け付けました。「(生活課へ)あいさつ運動をがんばってくれていてありがたいが、並ぶ人数が多すぎて威圧感を感じてしまうときもある。人数を一定数に制限できないか」「(応援団へ)新人戦から春季大会までの冬期間が長く、応援歌の歌詞を忘れてしまう。何か応援活動を入れてもいいのでは」など建設的意見が多数出されました。中には「昼の放送で、先生からのリクエスト曲特集をやったら」という意見もあり、すかさず議長が「全校の皆さん、賛成の人は挙手を」と切り返し、多くの市民が挙手、会場がドッと沸きました。

それに続いて全校討議を行いました。テーマは「学級の授業態度」。最初に課題と思うことを発表し合い、「発表者が特定の人に偏りがち」「授業開始2分前着席ができていない」など実態を振り返りました。その後、出された課題について改善策を出し合いました。自分たちの居場所を自分たちでよりよくしていくのが自治活動。正にそういう市民大会であったと思います。話し合ったことを1つでも多く実行に移してほしいと思います。

